

令和6年度 学校評価（前期）について

錦秋の候、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、先日実施いたしました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。学校評価は本校の教育活動その他学校運営の状況について自ら評価を行い、その結果を公表するとともに、次年度に生かしていくためのものです。これからも、保護者の皆様と学校との協力のもと、よりよい教育活動を目指してまいります。

<児童の評価より>

前回比 プラス0.2以上○ マイナス0.2以上△

	質問内容	児童			
		R5/2	R5/7	R6/2	R6/7
①	登下校や学校生活の中で、友達・先生・地域の方にあいさつしていますか。	3.4	3.4	3.4	3.5
②	いつも、お友だちにやさしい心で、あたたかい言葉かけをしていますか。	3.3	3.3	3.3	3.4
③	いじめやけんかをせず、友だちとなかよく生活していますか。	3.5	3.4	3.5	3.5
④	学校では自分から進んで勉強しようとしていますか。	3.3	3.4	3.3	3.4
⑤	学校で勉強したことが、よくわかっていますか。	3.5	3.5	3.5	3.5
⑥	お家で毎日、進んで勉強していますか。	3.0	3.1	3.1	3.2
⑦	進んで体力づくりに取り組み、楽しく運動していますか。	3.5	3.4	3.5	3.5
⑧	早寝、早起きをし、朝ごはんを食べ、規則正しい生活をしていますか。	3.2	3.3	3.4	3.4
⑨	ルールやマナーを守り、安全に気をつけて生活していますか。	3.6	3.6	3.5	○3.7
⑩	学校での出来事を家の人にきちんとお話していますか。	3.3	3.3	3.4	3.3
⑪	先生は、健康や安全などの大切なお話をよくしてくれますか。	3.5	3.6	3.6	3.7
⑫	先生は相談したこと、質問したことに、よく答えてくれますか。	3.6	3.6	3.7	3.7
⑬	学校や学級での生活は楽しいですか。	3.6	3.5	3.6	3.6
⑭	学校の中で悩みや不安はない。	3.5	3.0	3.4	3.5
⑮	自分の目標やめあてを達成するために、あきらめずに努力をしていますか。				3.5
⑯	自分にはよいところがあると思いますか。				3.3

- ・「そう思う」4点、「すこしそう思う」3点、「あまりそう思わない」2点、「ほとんど思わない」1点として集計し、平均を出したものが上の表です。
- ・⑮、⑯の質問は今回から新たに設定したため、前回までの数値はありません。

<児童のアンケート結果からの傾向と対策>

今回の調査でもこれまでと同様に 3.5 ポイント前後の高い得点の項目が多く、全体的に児童の評価は高いと考えられます。また、1つの項目以外はすべて増減が 0.1 ポイント以内に収まっており、全体の傾向としては大きな変化は見られません。

「⑭学校の中で悩みや不安はない。」は、これまで前期のポイントが低い傾向がありましたが、今回は前期から高い数値となり教職員としても安心しております。引き続き、不安や悩みにしっかりと寄り添い、楽しく過ごせる学校であるよう努めていきます。

本校が目指す児童の姿にどれだけ近づいているかを評価するため、今年度から⑮、⑯の項目を追加しました。初回のため、まだ比較や変化への考察はできませんが、どちらも様々な学習や活動への意欲、これから先の生き方に大きく関わる大切な項目です。これらの部分がさらに伸びていくよう、日々の教育活動に力を入れていきます。

	質問内容	保護者		教員	
		R6/2	R6/7	R6/2	R6/7
①	登下校や学校生活の中で、友達・先生・地域の方に挨拶ができていると思われませんか。	3.2	3.2	3.0	3.0
②	やさしい心で、あたたかい言葉かけをしていると思われませんか。	3.3	3.3	3.5	3.6
③	思いやりの心もち、良い友だち関係をつくっていると思われませんか。	3.4	3.5	3.6	3.5
④	進んで学習しようとする姿勢や意欲がみられると思われませんか。	2.9	3.0	3.5	3.4
⑤	学校での学習の内容をよく理解していると思われませんか。	3.5	△3.1	3.3	○3.5
⑥	家庭で毎日、進んで勉強していますか。	2.7	2.7	3.0	△2.8
⑦	進んで体力づくりに取り組み、楽しく運動する姿勢がみられましたか。	3.1	3.2	3.4	△3.0
⑧	早寝、早起き、朝ごはん等、規則正しい生活ができていると思われませんか。	3.2	3.3	3.4	○3.6
⑨	ルールやマナーを守り、安全に気をつけて生活していると思われませんか。	3.4	3.4	3.6	○3.8
⑩	学校での活動の様子がお子様から家庭に伝わっていると思われませんか。	3.1	3.1	3.1	○3.3
⑪	学校は家庭に必要な情報をタイムリーに提供していると思いますか。	3.3	3.3	3.4	3.4
⑫	学校は保護者からの連絡・相談に対して、適切に対応していると思われませんか。	3.5	3.5	3.7	3.7
⑬	学校や学級で楽しく過ごしていると思われませんか。	3.6	3.6	3.7	△3.5
⑭	学校生活に悩みや不安はないと思われませんか。	3.2	3.2	3.0	2.9
⑮	自分のめあてや目標を達成するために、あきらめずに努力をしていると思われませんか。		3.1		3.1
⑯	学校は児童のよさを生かし、伸ばすことを意識して教育活動を行っていると思われませんか。		3.3		3.4

<保護者及び教職員の自己評価から見られる課題と対応>

保護者の皆様からの評価も、ポイントの「微増・微減」「変化なし」がほとんどでしたが、前回大きく上がった「⑤学校での学習の内容をよく理解していると思われませんか。」のポイントが低くなってしまいました。教職員のポイントは上がっていることを考えると、十分に理解しているとする基準にも相違があるかもしれません。進級によって学習内容はどんどん難しくなり、同時にテスト等で満点をとるのも難しくなります。

本校は「進んで学ぼうとする児童の育成」を目標に掲げております。授業改善によって児童の意欲を引き出すことを学習内容の深い理解にもつなげていけるよう、今後も取り組んでまいります。

また、毎回ポイントが低い「⑥家庭で毎日、進んで勉強していますか。」は今回も低いままです。「やらされている宿題」から、自分の興味・関心に沿った「進んで取り組む家庭学習」へと変わっていけるよう、今年度は家庭学習におけるギガタブの効果的な使用等について校内で検討を進めています。

<保護者の皆様からのご意見・要望について>

ご意見・ご質問に関する回答です。全体に向けてお知らせすべき内容のものをまとめました。

- ・全校遠足の場所についてご意見をいただきました。現在は学区内にある一本松公園で実施しておりますが、以前は幕張海浜公園まで歩いておりました。一本松公園は本校の児童にとって日常的な遊び場であり、特別感がないというご意見はごもっともです。また、教職員間でも次年度の行事内容検討の際には必ず上がる議題となっております。にもかかわらず行き先を変更していない理由として、児童の体調面の心配があります。近年10月に入っても気温が高い日が続き、今年度の遠足でも多くの児童に消耗した様子が見られました。他の行事との兼ね合いから、気温がさらに低くなる11月での設定は難しく、現在の実施時期のまま海浜公園までの道のりを歩くことには慎重にならざるを得ない状況です。全校遠足は「なかよし班」という異学年グループで活動しており、その交流を通じた成長を大きな目的としております。場所はいつもの公園であっても、いつもの友達と遊ぶことでは得られない経験ができる機会ととらえております。これらの状況を踏まえ、改めて目的等を鑑みた上で、引き続き場所の検討は続けてまいります。

- ・学校日より9月号で、なかなか教室に足が向かない児童のための「ステップルーム」についてご案内をいたしました。それとは別に、学習支援のための個別、少人数の指導を望む声もいただいております。現在、それぞれの学校がそのような希望に対応することは人員等様々な面で難しいため、千葉市では市内数校に「LD等通級指導教室」を設置しております。ただし、保護者の送迎が必須であることなどから、ハードルが高いとお感じになるご家庭もあるかと思えます。本校でも、何かできることをということで、1時間目が始まる前の短い時間ではありますが少人数対象の別室指導を実施しております。詳細をお聞きになりたいという方は、各担任までご相談ください。
- ・運動会の暑さ対策として、熱くなることの多かった低学年児童のパイプ椅子使用を今年度は中止いたしました。次年度も、実現可能な中でできる限りの対策をとっていきたいと考えます。また、運動会については「学年ごとに順番がまとまっていると見る側はうれしい」という趣旨のご意見もいただきましたが、順番が続きますと児童にとっては体力的な負担が大きく、意欲の面でも望ましくありません。プログラムは様々な観点から検討をした後に決定しておりますので、ご理解をお願いします。
- ・「わずか50分程度のために登校する日があるのはなぜか。」という疑問の声をいただきました。入学式や卒業式の日、式自体には参加しない学年を指してのことかと思えます。同じように「式に出ない学年は休みにすればよいのではないか」と感じていらっしゃるご家庭も多いのではないのでしょうか。実はそれらの日については、市内共通で「全児童登校」と定められております（コロナ禍のみ特別対応）。しかしながら入学式や卒業式は職員総出で運営するため、保護者受付が始まる前には児童の下校が完了していなければなりません。結果として市内どの学校においても同じような下校時刻設定がされております。以上のような理由から、現状では大きな変更ができないことをご了承ください。
- ・保護者の皆様にとって、お弁当を用意するのは大きな負担であると存じます。本校としましても、土曜参観日の給食提供（業者の関係で対応不可の学校も多くあります）、弁当持参行事の分散化など、なるべくご負担が少なくなるよう計画を立てております。現在残っている弁当持参の日は削減が難しい日のみであることをご理解ください。運動会についても、会自体は午前中で終わるものの、6年児童を中心に午後は片付けをする関係で弁当持参としております。弁当なしにするためには「競技数を減らして終了時刻を早くすることで、片付けも午前中に済ませる」、「多くの保護者の皆様に片付けを手伝っていただき、児童による片付けを廃止する」などの対応が必要になります。いずれも教育的な観点から見ると課題もありますので、次年度に向けてさらに検討を重ねてまいります。
※参考までに、「近隣の学校はお弁当無しなので同様に・・・」というお話もいただきましたが、現在、近隣校もお弁当持参で運動会を実施しております。
- ・夏休みの自由研究についても負担が大きいというご意見、理科限定でなくてもよいのではというご意見等をいただきました。本校では理科に限定しているということはありませんが、児童への説明不足であったり、ご家庭へのお伝えの仕方が悪かったりという理由から、過度な負担となっておりましたら申し訳ありません。児童それぞれ、興味・関心のある事柄はまったく異なりますので、意欲をもてそのような内容、可能な範囲の保護者の皆様のご協力で、今後も取り組んでいただければ幸いです。
- ・学校や職員に対する感謝や励ましの言葉をくださった皆様、誠にありがとうございます。また、指導方法についていただいたご意見につきましては、改善に向けて全職員で取り組んでまいります。

その他の内容につきましても、今後の学校運営に生かしてまいります。貴重なご意見、ありがとうございました。